

自動踏切スケッチ

センサーディテクタボードで在線検知して、踏切警報音を鳴らすArduino nano スケッチです。

【特徴】

- ミント缶IV以降またはC-SizeDCCコントローラとI2C接続
※ C-SizeDCCの場合はアナログモードも可能
- 在線検知に設定したCH1,CH2で運転モードを選択
- アクセサリーデコーダで踏切警報音を鳴らす
- CH3に接続したフォトセンサーで警報音を解除

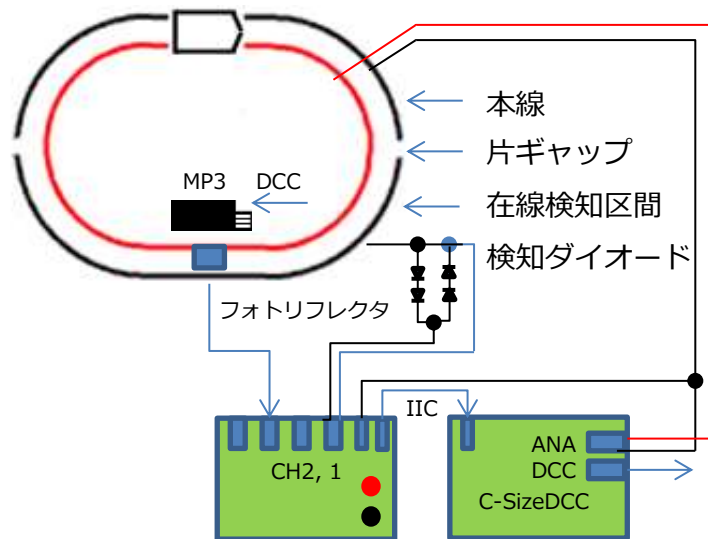
【Ovalモード】

- 手動運転の口コで、在線検知に進入して警報音を鳴らす

【Roundモード】

- コントローラで指定した口コアドレスで、在線検知区間を自動往復運転
- 発車と速度制限はコントローラで操作

【接続図】



【使用方法】

1. [sensordetector.pdf](#)を参照にCH1,CH2を在線検知タイプに設定
2. 手動運転は在線検知ダイオードをCH1に接続
3. 2点間自動往復するにはCH2に接続
4. 踏切のフォトリフレクタセンサーをCH3に接続
5. 本線に動力車を前進方向に置いて開始ボタン(黒)を押す
6. コントローラの操作で発車
7. 動力車が在線検知区間に侵入すると、踏切警報音を鳴らす
8. 踏切センサーの通過後0.5秒で警報を解除
9. 2点間往復の時は、在線検知区間を脱出すると、減速停止して進行方向を反転する

【検知ダイオード】

